

# フローティング・ライセンス管理用 ソフトウェア V2.00.00 リリースノート

R20UT3976JJ0100  
Rev.1.00  
2016.12.20

この度は、フローティング・ライセンス製品をご使用いただきまして、誠にありがとうございます。

この添付資料では、本製品をお使いいただく上での制限事項および注意事項等を記載しております。ご使用の前に、必ずお読みくださいますようお願い申し上げます。

## 目次

第1章 動作環境 .....	2
1.1 ハードウェア環境 .....	2
1.2 ソフトウェア環境 .....	2
第2章 変更点 .....	3
2.1 インストーラ .....	3
2.2 機能追加 .....	3
第3章 注意事項 .....	4
3.1 CS+、コンパイラのインストールについて .....	4
第4章 インストールの注意事項 .....	5
4.1 インストール時の注意事項 .....	5
4.2 アンインストール時の注意事項 .....	6

## 第1章 動作環境

CS+を使用するには、次の環境が必要になります。

### 1.1 ハードウェア環境

- ・ プロセッサ : 1GHz 以上 (ハイパー・スレッディング, マルチ・コア CPU に対応)
- ・ メイン・メモリ : 1G バイト以上 (Windows (64 ビット版) は 2G バイト以上) , 推奨 2G バイト以上)
- ・ ディスプレイ : 1024×768 以上の解像度, 65536 色以上
- ・ インタフェース : USB2.0

### 1.2 ソフトウェア環境

次のソフトウェア環境に対応しています。

- ・ Windows Vista (32bit 版, 64bit 版) , Business および Enterprise
- ・ Windows 7 (32bit 版, 64bit 版) , Professional および Enterprise
- ・ Windows 8 (32bit 版, 64bit 版) , Pro および Enterprise
- ・ Windows 8.1 (32bit 版, 64bit 版) , Pro および Enterprise
- ・ Windows Server 2008, Standard および Web Server (Server Core 環境は未サポート) \*1
- ・ Windows Server 2008 R2, Standard および Web Server (Server Core 環境は未サポート) \*1
- ・ Windows Server 2012, Standard および Web Server (Server Core 環境は未サポート) \*1
- ・ Windows Server 2012 R2, Standard および Web Server (Server Core 環境は未サポート) \*1
- ・ Microsoft .NET Framework 4 + 言語パック

いずれの場合も、最新の Service Pack がインストールされていることを推奨します。

\*1 サーバ PC へインストールするフローティング・ライセンス・サーバ管理ソフトのみサポート。

## 第2章 変更点

本章では、フローティング・ライセンス管理用ソフトウェアのV1.00.00からV2.00.00への主な変更点について説明します。

### 2.1 インストーラ

インストール対象をサーバ用ソフトのみへ変更しました。

クライアント用のライセンス・マネージャは、V2.00.00からCS+に同梱して提供しています。

### 2.2 機能追加

ライセンス使用状況を確認するCSVファイルを出力できるようにしました。

## 第3章 注意事項

本章では、全般的な注意事項について説明します。

### 3.1 CS+、コンパイラのインストールについて

CS+とコンパイラは、製品パッケージの DVD、CD-R でインストールしてください。

## 第4章 インストールの注意事項

本章では、インストール、アンインストール時の注意事項について説明します。

### 4.1 インストール時の注意事項

#### 4.1.1 管理者権限に関する注意事項

インストールする場合には、Windows の管理者権限が必要です。

#### 4.1.2 実行環境に関する注意事項

インストールを実行する Windows には、Microsoft .NET Framework がインストールされている必要があります。Microsoft .NET Framework がインストールされていない場合には、フローティング・ライセンスのインストーラでインストールを行います。

#### 4.1.3 ネットワーク・ドライブに関する注意事項

ネットワーク・ドライブからのインストールはできません。

また、ネットワーク・ドライブへのインストールもできません。

#### 4.1.4 インストール先フォルダ名に関する注意事項

インストール先フォルダ名に指定可能な文字は、Windows に準じます。 / \* : < > ? | " ¥ ; , # の 12 文字と %nn (n : 16 進数の数字) は使用できません。また、空白文字ではじまるものと空白文字で終わるものは指定できません。

#### 4.1.5 インストール後の必要ファイルに関する注意事項

インストール後にできる次のフォルダ（含むフォルダ以下のファイル）には、ツールが動作するために必要なファイル類がありますので削除しないでください。

（Windows が 32bit 版で、システムドライブが C: の場合）

C:\Program Files\Common Files\Renesas Electronics MCU Tools\

（Windows が 64bit 版で、システムドライブが C: の場合）

C:\Program Files (x86)\Common Files\Renesas Electronics MCU Tools\

#### 4.1.6 機能の変更や修復に関する注意事項

インストール済みのツールに対して、機能の変更や修復を行う場合は、そのツールのインストール・パッケージを用意し、インストール用プログラムを実行すると起動する、プログラムの保守画面で、「変更」または「修復」を実行してください。

「プログラムと機能」の[変更]ボタンから行うとエラーになります。

#### 4.1.7 インストールフォルダの変更に関する注意事項

インストールしたツールのフォルダを変更したい場合には、一度全てのツールをアンインストールしてから、再度インストールしてください。

#### 4.1.8 インストールするバージョンに関する注意事項

新しいバージョンがインストールされている場合には、古いバージョンがインストールされない可能性があります。

#### 4.1.9 インストーラの起動に関する注意事項

日本語版以外の Windows で、インストーラを起動するパスに多バイト文字が含まれているとエラーとなりインストールを実行することができません。

### 4.2 アンインストール時の注意事項

#### 4.2.1 管理者権限に関する注意事項

アンインストールするには、管理者権限が必要です。

#### 4.2.2 アンインストールのフォルダに関する注意事項

ツールのアンインストールの実行順序によっては、フォルダが完全に削除されない場合があります。この場合、アンインストールした後に残ったフォルダは、エクスプローラ等で削除してください。

#### 4.2.3 インストーラ以外での追加／修正に関する注意事項

ツール、および、リリースノート類をインストールしたフォルダに、本製品のインストーラ以外の手段によって、追加または修正されたファイルは、アンインストール時に削除できません。

#### 4.2.4 Microsoft社製のツールに関する注意事項

Microsoft .NET Framework を削除する場合は、フローティング・ライセンスとは別に「プログラムと機能」からアンインストールしてください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

## ご注意書き

1. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因して、お客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
2. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
3. 本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害に関し、当社は、何らの責任を負うものではありません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
4. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。かかる改造、改変、複製等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。  
標準水準： コンピュータ、OA機器、通信機器、計測機器、AV機器、  
家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等  
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、  
防災・防犯装置、各種安全装置等  
当社製品は、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等）、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム（原子力制御システム、軍事機器等）に使用されることを意図しておらず、使用することはできません。たとえ、意図しない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に損害が生じて、当社は一切その責任を負いません。なお、ご不明点がある場合は、当社営業にお問い合わせください。
6. 当社製品をご使用の際は、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他の保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
8. 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制するRoHS指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
9. 本資料に記載されている当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。また、当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途に使用しないでください。当社製品または技術を輸出する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。
10. お客様の転売等により、本ご注意書き記載の諸条件に抵触して当社製品が使用され、その使用から損害が生じた場合、当社は何らの責任も負わず、お客様にてご負担して頂きますのでご了承ください。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。

注1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社がその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注1において定義された当社の開発、製造製品をいいます。



ルネサス エレクトロニクス株式会社

■営業お問合せ窓口

<http://www.renesas.com>

※営業お問合せ窓口の住所は変更になることがあります。最新情報につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

ルネサス エレクトロニクス株式会社 〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24（豊洲フォレシア）

■技術的なお問合せおよび資料のご請求は下記へどうぞ。  
総合お問合せ窓口：<http://japan.renesas.com/contact/>